

佐藤信太郎

SATO Shintaro

1969年 東京生まれ
1992年 東京綜合写真専門学校卒業
1995年 早稲田大学第一文学部卒業、共同通信社入社
2001年 共同通信社退社
2002年よりフリー

<http://sato-shintaro.com/>

受賞

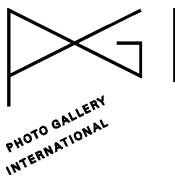
2022年 令和4年度千葉市特別市政功労者
2012年 第21回林忠彦賞
2009年 日本写真協会賞新人賞
2009年 千葉市芸術文化新人賞

写真集

2019年 「Geography」 (ふげん社)
「非常階段東京 The Origin of Tokyo」 (青幻舎)
2014年 「夜光」 (青幻舎)
2011年 「東京 | 空樹 Risen in the East」 (青幻舎)
2008年 「非常階段東京 TOKYO TWILIGHT ZONE」 (青幻舎)
2000年 「夜光」 (BeeBooks)

個展

2025年 「VISIONS—抽象/写真をみるー」 九州大学フジイギャラリー (福岡)
2023年 「Boundaries」 ふげん社 (東京)
「Boundaries」 PGI (東京)
2019年 「The Origin of Tokyo」 PGI (東京)
「Geography」 ふげん社 (東京)
2016年 「東京 | 空樹 Risen in the East」 大黒屋ギャラリー (東京)
2014年 「夜光」 フォト・ギャラリー・インターナショナル (以下 P.G.I.) (東京)
「The Spirit of the Place」 キヤノンギャラリーS (東京)
2013年 「都市百景」 千葉市民ギャラリー・いなげ (千葉)
2012年 「林忠彦賞受賞記念写真展」 富士フィルムフォトサロン東京、周南市美術博物館
「東京 | 空樹 Risen in the East」 P.G.I. (東京)
2008年 「TOKYO TWILIGHT ZONE —非常階段東京—」 P.G.I. (東京)
2005年 「Twilight Zone」 P.G.I. (東京)
1998年 「夜光」 コニカプラザ (東京)



グループ展

- 2022年 「芸術作品に見る首都高展」O美術館（東京）
「新収蔵作品展—現代美術の作品を中心に」千葉市美術館
「原点を、永遠に。」清里フォトアートミュージアム
- 2021年 「千の葉の芸術祭 写真芸術展 CHIBA FOTO」千葉市美術館
- 2020年 「東京2020 コロナの春」ふげん社（東京）
「Holidays」PGI（東京）
- 2019年 「PGI 40周年記念展」PGI（東京）
「東アジア文化都市 国際交流写真展」（仁川、韓国）
- 2018年 「Civilization: The Way We live Now」国立現代美術館（韓国・ソウル）他世界巡回展
「Tokyo Before/After」トロント日本文化センター（カナダ）他世界巡回展（国際交流基金主催）
- 2016年 「東京・TOKYO 日本の新進作家 vol.13」東京都写真美術館（東京）
- 2015年 「Dislocation | Urban Experience」スミス大学美術館（ノーサンプトン、アメリカ）
- 2012年 「REINVENTING TOKYO」ミード美術館（アマースト、アメリカ）
- 2011年 「日本写真協会賞新人賞受賞作品展 Crown on the Earth」（セルビア、ドイツ、ロシア）
- 2010年 「テグ・フォト・ビエンナーレ」（韓国）
「SPACE」P.G.I.（東京）
- 2009年 「日本写真協会賞受賞作品展」富士フィルムフォトサロン東京（東京）
- 2008年 「Texas Collects Asia: Contemporary Art」クロウ・アジア美術美術館（ダラス、アメリカ）
「風景劇場」北海道立旭川美術館（旭川）
- 2007年 「Between reality and Illusion」マーティ・ウォーカー・ギャラリー（ダラス、アメリカ）
- 2006年 「Tokyo East Perspective 墨東写真」墨田区横川・鈴木興産1号M倉庫（東京）
- 2003年 『ひとつぼ展』20回記念「going 1992-2002」ガーディアン・ガーデン（東京）
- 2002年 GLOBAL IMAGES 「地球絵巻」キヤノン・ワンダーミュージアム・デジタルアートギャラリー（千葉）

コレクション

- 千葉市美術館（千葉）
ミード美術館（アマースト、アメリカ）
周南市美術博物館（山口）
清里フォトアートミュージアム（山梨）
東京都写真美術館（東京）